



**▲文科大臣表彰受賞の市卓球協会が市長を訪問**

10月26日、文部科学大臣から生涯スポーツ優良団体表彰を受けた市卓球協会が笠間市長を訪問しました。市長は「長年、眞摯に取り組まれてきた皆さんのご功労が認められたもの。ますますの活躍に期待します」と激励しました。



**▲黄金色の秋に光るいぶし銀**

早川の田んぼで稲刈りを見掛けました。「ご苦労様です」と声を掛けると、棒掛けをする農家の方は温かく迎えてくれました。綾瀬の農を支えるその顔は、まさにいぶし銀の笑顔でした。

【秋元 謙治】



署名記事は広報まちかど特派員から



**▲感性豊かな児童の絵画**

10月13日・14日、文化会館で「あやせ児童作品展」が開かれ、市内全小学校の応募作品から入賞20点を含めた300点が展示されました。力強さ、楽しさのあふれる素晴らしい作品でした。

【河野 実】



**▲綾北小学校5年生に実りの秋**

10月17日、綾北小学校中庭で5年生が稲刈りをしました。橘川牧場(寺尾中)から提供された土で、80個のバケツに3株ずつ植え、児童たちが丹精込めて育てたものです。刈り取った稲を手にした児童たちの顔に、笑みがあふれていました。実りある農業体験でしたね。

【吉江 旭】



**▲綾南小学校でふるさと学習**

10月31日、綾南小学校6年生84人が「おもしろ博士」のふるさと学習の講義を受けました。児童たちは問い掛けに元気よく答え、近くの熊野社や蓮光寺の話は熱心にメモを取り、目を輝かせて聞き入っていました。

【近藤 秀敏】



**▲勇気と感動を与える演奏**

11月3日、ヴィラ城山(早川城山)で綾北Mercury winds100人編成による演奏会が行われました。心を揺さぶる力強いリズムが勇気と感動を与えてくれました。

【高橋 元】



**▲風物詩、菊花展**

11月8日、蓼川神社境内で蓼川地区菊作り同好会の皆さんが、一年間丹精込めて育ててきた菊花を展示していました。地域の皆さんも、心が和む秋のひとときを過ごすことができたのではないのでしょうか。

【大滝 隆司】



**▲トウモロコシの皮で草履作り**

トウモロコシの皮で草履を作っている方がいます。「昔はわらなどで作り、農作業で履きました。作れる人がいなくなるのは惜しいと思い、作っています」とのことでした。一足にトウモロコシ30本ほどが必要だそうです。伝統の技術、後世に伝えていきたいですね

【福島 順一】



**◀ムラサキシキブにメジロ**

梅にメジロは新春の風景ですが、紫色に実ったムラサキシキブの実にメジロが来ました。これもなかなか絵になるのではないのでしょうか。秋の一コマです。綾西地区にて。

【段木 武】



**▲高座豚スマイルボードで笑顔発見**

高座豚のイラストが描かれたボードの穴から、笑顔がこぼれていました。スマイルボードPHOTOラリーの一環で、ボードは県内33市町村に設置され、市内はてらおの直売所(寺尾西)で12月21日まであります。同時に地場農産物はいかがでしょうか。

【馬場 正勝】